

LH

LH71A シリーズ

コンパクトサイズで多様なフィールドユースに
フレキシブルに対応する高性能表示ユニット。

- フライス盤と旋盤(LH71A-3のみ)の機能を搭載
- 最小表示量切替え ● 区間誤差補正 ● データ保存
- リセット/プリセット
- 測長ユニット原点検出
- プログラム機能
- マルチ基準点
- スケーリング
- フライス盤仕様(ボルトホールサークル/簡易R加工/ラインホール)
- 旋盤仕様(工具座標/加算機能)
- 電源は別売ACアダプタ(PSC-21)が必要です。



主な仕様

共通仕様	LH71A-1	LH71A-2	LH71A-3
表示		7桁および負数を表示、色・アンバー	
接続可能な測長ユニット		GB-ER, PL20C (直接接続) / DG-B (別売の変換アダプタが必要)	
測長ユニット入力分解能	標準: 0.1 μm, 0.5 μm, 1 μm, 5 μm, 10 μm, 1 s, 10 s, 1 min, 10 min 拡張: 100 μm, 50 μm, 25 μm, 20 μm, 2 μm, 0.05 μm, 1度	が追加可能です。	
表示分解能	測長ユニット入力分解能以上およびその倍表示 (角度表示を除く)		
入力信号	A/B相信号, Z信号 (EIA-422 準拠)		
最小入力位相差	100 ns		
量子化誤差	±1 カウント		
アラーム表示	測長ユニット未接続、速度超過、最大表示量超過、電源遮断、保存データエラー		
リセット	キースイッチ操作、および外部リセットによりリセット		
プリセット	3種類の数値を保存/呼出し可能		
原点検出機能	測長ユニットの原点を検出、基準点の再現が可能 (原点付き測長ユニット接続時)		
データ保存	電源OFF時の表示値および各種設定値を保存		
リニア補正	測長ユニットのカウント値に対し、一定量の補正をかけます。 補正量 標準: ±600 μm/m (拡張: ±1000 μm/m)		
区間誤差補正	原点付き測長ユニットの移動範囲を最大32分割し、各部分で誤差補正が可能 補正值: ±600 μm (各部分にて)		
スケールリング	倍率: 0.100000 ~ 9.999999		
プログラム	加工座標をプログラム可能 (プログラムステップ数: 最大850) 1. キースイッチによる手動プログラミング 2. プレイバックによる自動プログラミング 3. プログラム実行中のミラーイメージ 4. 固定サイクル (ボルトホール、ラインホール、簡易R加工) をプログラムに挿入可能		
角度表示	デジリレーを円弧面に貼り付け、直径とデジリレーの分解能を入力すると角度として表示可能		
スリープ	一定時間操作されない場合、表示を消します。(時間は設定可能)		
電源	DC 12 V 定格0.75 A 最大1 A AC 100 V - 240 V ±10% (別売ACアダプタPSC-21使用時)		
消費電力	最大32 VA (AC電源に接続した場合)		
動作温度範囲	0 ~ 40°C (結露なきこと)		
保存温度範囲	-20 ~ 60°C (結露なきこと)		
質量	約1.5 kg		

LH71A汎用用途、フライス盤仕様選択時 (基本設定の機種タイプ選択モードにてgeneralを設定)

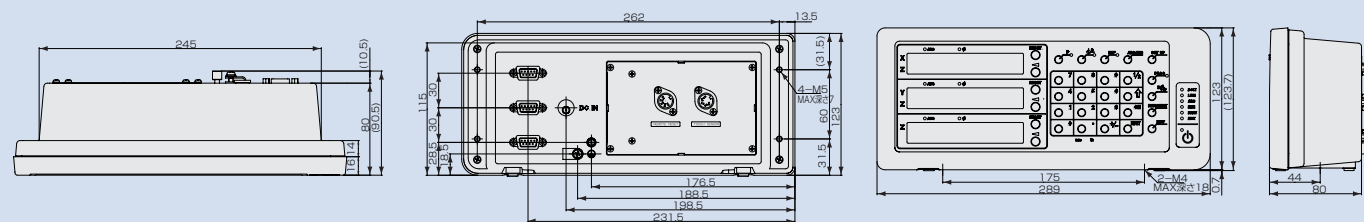
型名	LH71A-1	LH71A-2	LH71A-3
表示軸	1軸	2軸	3軸
マルチ基準点150		150	
ボルトホールサークル	-	指定した直径の円周上に等間隔の穴をあけるための座標を表示	
簡易R加工	-	簡易R加工点の座標を表示	
ラインホール	-	指定した直線上に等間隔の穴をあけるための座標を表示	
タッチセンサ	タッチセンサ (別売) と組み合わせで基準面出しなどが可能。1. ホールド機能 2. ロード機能 3. センタ出し機能		

LH71A旋盤仕様選択時 (基本設定の機種タイプ選択モードにてlatheを設定)

型名	LH71A-3
表示軸	2軸表示 (2軸または3軸入力)
工具オフセット	99
測長ユニット入力加算2	2軸の加算表示が可能
表示ホールド	表示値をホールドし、工具座標の入力が可能

[外形寸法図]

LH71A/LH72 (図はLH71Aですがサイズは共通です。)



単位: mm

LH

LH72

コンパクトサイズで多様なフィールドユースに
フレキシブルに対応する旋盤用高性能表示ユニット。

- 旋盤の機能を搭載
- 最小表示量切替え
- 区間誤差補正
- データ保存
- リセット/プリセット
- 測長ユニット原点検出
- プログラム機能
- スケーリング
- 旋盤仕様(工具座標/加算機能)
- 電源は別売ACアダプタ(PSC-21)が必要です。



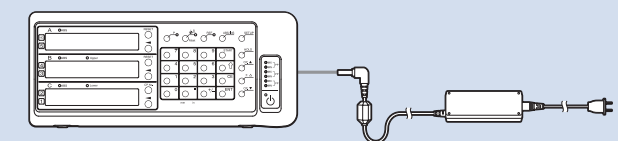
主な仕様

共通仕様	LH72-3
表示	7桁および負数を表示、色・アンバー
接続可能な測長ユニット	GB-ER, PL20C (直接接続) / DG-B (別売の変換アダプタが必要)
測長ユニット入力分解能	標準: 0.1 μm, 0.5 μm, 1 μm, 5 μm, 10 μm, 1 s, 10 s, 1 min, 10 min 拡張: 100 μm, 50 μm, 25 μm, 20 μm, 2 μm, 0.05 μm, 1度
表示分解能	測長ユニット入力分解能以上およびその倍表示 (角度表示を除く)
入力信号	A/B相信号, Z信号 (EIA-422 準拠)
最小入力位相差	100 ns
量子化誤差	±1 カウント
アラーム表示	測長ユニット未接続、速度超過、最大表示量超過、電源遮断、保存データエラー
リセット	キースイッチ操作、および外部リセットによりリセット
プリセット	3種類の数値を保存/呼出し可能
原点検出機能	測長ユニットの原点を検出、基準点の再現が可能 (原点付き測長ユニット接続時)
データ保存	電源OFF時の表示値および各種設定値を保存
リニア補正	測長ユニットのカウント値に対し、一定量の補正をかけます。 補正量 標準: ±600 μm/m (拡張: ±1000 μm/m)
区間誤差補正	原点付き測長ユニットの移動範囲を最大32分割し、各部分で誤差補正が可能 補正值: ±600 μm (各部分にて)
スケールリング	倍率: 0.100000 ~ 9.999999
プログラム	加工座標をプログラム可能 (プログラムステップ数: 最大850) 1. キースイッチによる手動プログラミング 2. プレイバックによる自動プログラミング 3. プログラム実行中のミラーイメージ
角度表示	デジリレーを円弧面に貼り付け、直径とデジリレーの分解能を入力すると角度として表示可能
スリープ	一定時間操作されない場合、表示を消します。(時間は設定可能)
表示軸	2軸表示 (2軸または3軸入力)
工具オフセット	99
測長ユニット入力加算2	2軸の加算表示が可能
表示ホールド	表示値をホールドし、工具座標の入力が可能
電源	DC 12 V 定格0.75 A 最大1 A AC 100 V - 240 V ±10% (別売ACアダプタPSC-21使用時)
消費電力	最大32 VA (AC電源に接続した場合)
動作温度範囲	0 ~ 40°C (結露なきこと)
保存温度範囲	-20 ~ 60°C (結露なきこと)
質量	約1.5 kg

[電源アダプタ]

LH71A, LH72, LY71, LY72用電源アダプタ

- PSC-21 (日本国内用)
- PSC-22 (米国用)
- PSC-23 (ヨーロッパ、その他用)



ACアダプタ